



syou

新



2014 April

No.501

地域がん診療連携拠点病院・基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院・地域医療支援病院・災害拠点病院・熊本DMAT指定病院・救急指定病院

理念 135年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

基本方針

患者中心医療

患者の人権と意思を尊重します

患者診療3本柱

がん・救急・予防医療を中心に
医療機能の充実を図ります

完結型医療

地域の医療機関との連携を行い
安心できる医療の展開を行います

社会貢献

災害医療派遣・医療情報公開・医療
ボランティアの活動を行います

医療人育成

医療に携わる喜びが持てる医療人の
育成を行います

独立行政法人地域医療機能推進機構人吉医療センター スタート!!

当院は、1878年（明治11年）、公立人吉病院として開院以来135年間、人吉球磨地域の中核医療機関としてその役割を果たしてまいりました。この度、平成26年4月1日、独立行政法人地域医療機能推進機構（Japan Community Health care Organization; JCHO）人吉医療センターとして新たなスタートを切りました。JCHO（ジェイコー）は、全国57の病院、26の介護老人保険施設、7つの看護学校、10か所の地域包括支援センター、そして研修センターを1つ有し、職員数は2.8万人のグループです。JCHOは、5疾病5事業に加えその地域に必要な医療を確保し、公衆衛生の向上・増進や住民福祉の増進に寄与することを目的に設立された独立行政法人です。当院がこれまで公的医療機関として果たしてきた役割や取り組みをさらに公共性の高いレベルに押し進め、過疎化・高齢化が進むこの地域の地域医療・地域包括ケアを進めていきたいと思えます。そのため必要な総合診療医をはじめとするスタッフの人材育成も取り組んでいきます。そして、これからの日本の医療・福祉のモデルとなるような「かたち」をこの地域で構築したいと考えています。JCHOの特徴を生かし、その使命



を遂行するためには地域の医療機関、医師会、看護協会、行政機関との連携が必要ですし、加えて地域の皆様方のご協力とご理解が不可欠です。そして医師派遣をお願いしている熊本大学をはじめ大学病院のご支援、熊本県のご協力もこれまで以上をお願い申し上げます。

当院は、名称も改め新たなスタートを切りましたが、設立の経緯を忘れず全人医療を提供していきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

JCHOの特徴

1. 全国規模のネットワークを生かした研修、研究、人事交流等が出来る。
2. 急性期～回復期リハビリ～介護のシームレスなサービスが可能である。
3. 国の政策に寄与し、政策提言へのデータ蓄積の貢献が出来ること。
4. 新しい形の独立行政法人（運営交付金の導入がない）であること。

JCHOの使命

1. 地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢化社会における地域住民のニーズに応え、地域住民の生活を支える。
2. 地域医療の課題の解決・政策提言を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図る。
3. 地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化する。
4. 独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、自立的な運営を行う。

看護部長 就任挨拶



このたび、4月1日に人吉医療センター看護部長に就任しました井手美智子と申します。

桜の花が黄緑色の新芽にかわり、ここJCHO 人吉医療センターに赴任して1週間が過ぎようとしています。4月1日には私たち新職員を温かく迎えていただき本当にありがとうございました。“ホッ”としたひと時を過ごすことができました。

人吉医療センターは平成25年に病院が新築され、平成26年は、独立行政法人JCHO 人吉医療センターとして新しいスタートの年です。135年の歴史と様々な取り組みの中で、地域に根ざした病院として幅広く急性期医療から回復期リハビリ・訪問看護など地域で必要とされる医療を実践されていることがよくわかります。

これまで熊本赤十字病院での勤務経験しかなく、慣れ親しんだ環境の中だからこそ師長としての役割が果たせていたのであって人吉医療センターで自分の役割を果たせるだろうかと不安もあります。不慣れな部分が多くあると思いますが、スタッフの皆さんと連携・協働し、様々な課題に対し組織で対応していきたいと思っています。看護部では特に認定看護師が充実し活躍されていると聞いています。認定看護師が今以上に院内の研修だけでなく地域で活動できるように支援していきたいと考えています。

まずはできるだけ早く病院内を自由に動けるようになりたいと思っています。そしてひとつひとつ課題をクリアしていけるように努力していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

看護部長 井手 美智子

低体温療法 (Arctic Sun 5000 導入)

低体温療法とは？

全身麻酔下で脳温を低下させ、再灌流障害・酸素消費量の軽減・脳神経障害を軽減するために行われるものであり、心拍再開後、低体温療法の導入までは可能な限り早いほうがよいとされています。早期に導入することにより、血液脳関門の透過性抑制、脳血流保護、酸素消費抑制などの効果があるとされています。また、6時間以上経過してしまうと神経保護作用や生存率を向上させる効果はないとされており、開始が1時間遅れるほど死亡率が20%上がるという研究もあります。

AHA ガイドライン 2010 でも、院外の心停止後自己心拍が再開した昏睡状態の患者に対し低体温療法（12時間～24時間、32℃～34℃に冷却）を施すことが推奨されています。また、予後についてもJRC 蘇生ガイドライン 2010、ERC ガイドライン 2010 とともに低体温療法は脳虚血に対し神経を防御し、心肺蘇生後患者の予後を改善するものとして推奨しています。



(適応)

- ・蘇生後、自己心拍が再開し、血行動態が安定
- ・心停止となった時刻、蘇生術開始時間が明らか
- ・昏睡状態 (GCS<8)
- ・発症以前のADLが良好

(適応外)

- ・来院時に鼓膜温が30℃以下
- ・心停止になる前が昏睡状態
- ・頭蓋内病変（脳内出血、くも膜下出血、脳腫瘍など）を有する
- ・重度な敗血症
- ・妊娠中
- ・終末期疾患
- ・血液凝固異常
- ・心停止後、心拍再開までの時間が30分以上経過

当院では平成26年3月から Arctic Sun 5000 を導入し、ICUに常備して低体温療法が行える環境を整備しています。今後もこのような治療設備を充実し、地域の救急を担う病院として患者の支援を展開していきたいと思えます。

循環器内科 部長 中村 伸一

職員旅行 in

湯布院

4月9・10日に大分の湯布院へ旅行に行かせて頂きました。

入職して間もなかったため、緊張と不安で最初は全然話すことも出来ませんでした。先輩方がたくさん話かけて下さり、すぐに打ち解けることができました。

1日目の湯布院散策は先輩方と周らせて頂き、湯布院の街並みを楽しむことができ、とても充実したものになりました。2日目は、宇佐神宮や青の洞門、いいちこの工場見学へ行き、お参りをしたり試飲をさせて頂きました。私自身、大分は行ったことがなかったため、とても楽しい2日間を過ごすことができました。

臨床工学技士 赤木 知帆

医師臨床研修修了パーティー

3月19日 会場のしだれ桜が見事に開花する中、平成25年度健康保険人吉総合病院卒後臨床研修管理委員会、基幹型臨床研修医 原 万里恵先生、森川 裕介先生、協力型臨床研修医 秋山 貴彦先生の研修修了証授与を行いました。4月からは人吉で研修されたことを誇りに、各専門医の道をしっかりと歩んでください。2年間、ありがとうございました。



産婦人科・地域医療 特別臨床実習を終えて Vol.2



2月12～14日、人吉総合病院の産婦人科で特別臨床実習として実習をさせていただきました。景色が良く、明るくきれいな感じのする病院という第一印象を持ちました。

実習では、地域内で完結できるよう連携して医療を行い、人吉総合病院で対応できない症例は大学病院などの3次施設に送る、という基本的な方針を理解するところから始まりました。産婦人科では特に、リスクを抱えた妊婦さんの妊娠管理に重点をおいて学ばせていただきました。大学病院で学んだ知識、経験しなかったもので、自分の中で考え方の幅が大きく広がったように思います。

3日間という短い期間でしたが、産婦人科の先生方をはじめとして、多くのスタッフの方々に大変お世話になりました。院

長とお話しする中で、「第一は患者さんのため、第二は職員のため、第三は地域のために考えて病院を経営している」という言葉が心に残っています。そのような考え方の中で職員の方々が非常にいい関係で仕事ができ、この病院のあたたかい雰囲気につながっているのだと思いました。

温泉にも入り、おいしいお食事をいただき、実習以外も充実した3日間を過ごすことができました。私は6月に地域医療の実習でまたお世話になることになっています。成長した姿を見せられるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

熊本大学医学部医学科5年 山田 香



2月17～21日、今回特別臨床実習の地域医療という枠で人吉総合病院にお世話になりました。着いてすぐ、病院の外観に驚きました。大変綺麗で、院内に入ってみたら、中も素晴らしかったです。これから5日間気持ちよく過ごせそうだなと思いました。

実習の間、救急外来を見学させていただいたり、診療所に行ったり、訪問介護に同行させて頂きました。救急外来では、研修医の先生が外部からの電話を受け、初期対応をされていて、かっこよかったです。研修医の先生が自分で考え行動している中で、指導医の先生のサポートもあり、こういう病院で研修したいなと思いました。人吉総合病院では救急車を断らない方針であり、

人吉市の医療における役割は大変大きいものだと感じました。

五木村の診療所では多くの患者さんがいらっしゃる中、中山先生が一人ひとり丁寧に診療していらっしゃいました。私も3年目にこういう先生であれたらと思いました。訪問介護では離れた場所へ出向き大変でしたが、看護師さんが患者さんに感謝されているのを見たら私も嬉しくなりました。5日間、木村院長、田浦先生をはじめとして、病院の方皆さんに温かく迎えていただきました。人吉総合病院で実習させていただいて本当に良かったです。ありがとうございました。

熊本大学医学部医学科 5年 横山 未奈



2月17～21日、今回は地域医療実習ということで人吉総合病院に1週間お世話になりました。私は多良木町の出身で人吉に戻れるというだけでも楽しみにしていたのですが、先生方やスタッフの皆さんにとっても親切にしてください本当に楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

実習の内容としては、一般外来や救急外来、手術など基本的なものから五木診療所、往診、訪問看護など地域医療ならではのものまで幅広く学ぶことができました。救急外来では研修医の先生が電話対応から処置、その後の対処まで責任を持って統括している姿にとっても感銘を受け、気を引き締められる思いでした。往診や訪問看護では人吉・球磨地域はもちろんえびのの

お宅にまで訪問し、人吉総合病院はこんなに広い範囲の患者さんを受け持っているのかと驚き、その存在意義の大きさを実感しました。

この他にも大学病院での実習ではわからない様々なことを学ぶこと感ずることができ、とても有意義な実習となりました。先生方には人吉の美味しいお店に連れて行っていただき、木村院長にはおすすめのケーキをいただき、本当に充実した楽しい1週間でした。先生方、スタッフの方々、本当にお世話になりました。人吉は私の地元ということもあり、将来は人吉総合病院で働けたらいいと考えています。お世話になる際はよろしくお願い致します。

熊本大学医学部医学科 5年 松田 圭史

倫理特別講演会開催

4月16日(水)講義室において、福岡徳洲会病院、川元俊二先生の宗教上の理由などにより、輸血を受けられない患者様への無輸血手術や自己血輸血の取り組みについての講演を聞かせていただきました。



わが国では、赤十字血液センターの努力で血液が安定供給されるようになった結果、出血量の多い手術でも比較的安全に手術を行えるようになりました。しかし、同種血輸血にも、発熱、蕁麻疹や、肝炎、エイズなどの輸血感染症などの問題点が皆無ではありません。一方、自己血輸血にはそのような感染症は起きにくいといわれています。

川元先生のお話では、貯血にはいくつかの種類があり、手術前に自分の血液を貯えておく時間的余裕がある患者様には採血を繰り返し、必要量貯血する「貯血式自己血輸血」、貯血の時間が無く、手術中輸血が必要と思われる場合は手術室で麻酔をかけてから自分の血液を必要量採血し、足りなくなった分は輸液で補い、その血液を出血に応じて手術中に使用する「希釈式自己血輸血」、手術時に出血した血液を手術野から回収し、回収した血液を洗浄後に専用の装置で患者様に戻す「回収式自己血輸血」を、患者様の希望や貧血の状態に合わせて選択することでした。安全に自己血を採血するための設備や熟達した人員の確保が必要となり、同種血輸血をせずに手術を行うためにはさまざまなスタッフの連携がかかせないと、たくさん症例を交えてお話していただきました。

当院でも自己血輸血を希望される患者様に対応できるように「無輸血チーム」を発足し、院内での採血基準や自己血採血マニュアル、患者様用パンフレットの作成などを行っています。これからも患者様が中心となる医療を行っていくためにも職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

臨床検査部 堀川 朝子

シリーズ ヨーガ Vol.1

ヨーガで “ゆるやが、和やが、心地よが”

○ ヨーガは心身の健康法

ヨーガという語は、語源的にはく馬を車につなぐ、馬に馬具をつけるなどの意味をもっています。それは、言い換えれば、怒りや嫉妬などにふりまわされた散漫な心の動き(=あばれ馬)を、自分の意志でしっかりと一カ所に結びつけ、真の心の自由を得ようということなのです。

○ ヨーガ体操の4原則

ヨーガ体操は次の「4原則」をふまえて行くと、心と身体と呼吸が三位一体に調和すると言われてます。

- ①動作はゆっくりと行う
- ②呼吸と動作を合わせて行う
- ③身体感覚に意識を集中する
- ④緊張と弛緩のバランスを大切にします。



この調和が生まれることによって、まず、体がほっこりゆるみ、心も和やかになって、自己の内面から幸福感や健康感が湧きあがってくるのです。

ヨーガが一般の体操と異なる点は、身体を「鍛える」のではなく、身体、呼吸、心を「ととのえる」ことを目的にしていることです。

日本ヨーガ禅道友会教師
社団法人日本ヨーガ療法学会認定ヨーガ療法士 菊池 純子

(当院では毎月1回菊池先生のご指導の下、ヨーガ教室を開いて頂き、院内外より参加させていただいております。ご興味のある方はぜひご参加ください。)

第17回 JCHO人吉医療センター 研究発表会・総親会

4月19日(土)に人吉カルチャーパレス小ホールにおいて第17回JCHO人吉医療センター研究発表会が行われました。

当院では、平成18年から研究発表会を開催し、今回で第17回目を迎えました。またJCHO人吉医療センターになって、記念すべき第1回目の研究発表会となり、当職員はもちろんのこと、医療関係者や地域住民の方も多数出席を頂きました。

今回のメインとなったKICKOFF-MEETINGでは「いまJCHOのミッションを果たす為に」と題し、平成26年における院内部署の『現状-目標-計画』が各部署から発表されました。

今後新機構の使命に従って業務を遂行していくにあたり、今回の研究発表会を通して職員間の共通理解と意識の共有ができました。

研究発表会後はアンジェリーク平安に会場を移して総親会が行われ、こちらも新機構移行後初の総親会となりました。本年度は36名の新入職員が入り、JCHOのマークがプリントされた新しい法被もお披露目されました。

新機構・新入職員とともに、私たちが気持ちを新たに全職員一丸となり、地域の中核病院としてこれまでに以上に地域の医療機関、医師会、行政、地域の皆様とともに、全人医療を提供できるよう努力して参りたいと思えます。

医療福祉連携室 田頭 隼人



第17回 JCHO人吉医療センター 研究発表会プログラム

No	演題名	演者
第1セッション 座長 林 勇佑/福田 奈美		
1	アテローム血栓性脳梗塞急性期治療における、エダラボンの神経症状改善効果の検証	木下 志保里
2	UGT1A1 遺伝子多型によるイリノテカン推奨投与量に関する検討	上野 直哉
3	開口障害を主訴とした破傷風の1例	石神 哲郎
第2セッション 座長 堀尾 英治/小倉 恵美子		
4	旅行中に肺塞栓症となった症例	笹原 由衣
5	急性心筋梗塞後地域連携クリティカルパス運用状況	金栗 由佳
6	当院におけるパイプライン装置導入による造影剤使用量の低減について	中西 節
7	テレメータ送信機からモニタに心電図波形が受信されない原因について	阿川 未佳
第3セッション 座長 井手 美智子/溝口 美香		
8	病棟専任薬剤師導入による看護業務の変化 —導入前後のタイムスタディより—	告川 咲月
9	時間外労働時間に影響を及ぼす要因の検討と改善に向けた今後の課題を見つける	税所 ひとみ
キックオフ - ミーティング KICKOFF - MEETING 「いま JCHO のミッションを果たす為に」 ~ 平成26年度 現状-目標-計画 ~ 座長 大竹 秀幸/井手 美智子/福島 ゆかり		

新任紹介

きのした こういち
木下 浩一 (外科・医長)

最終卒業校：熊本大学
趣味：野球、ゴルフ
好きな言葉：一期一会
自分のコマーシャル：一生懸命頑張ります。

つじ あきら
辻 顕 (外科・医員)

最終卒業校：熊本大学
趣味：音楽
好きな言葉：必要十分
自分の性格：ニュートラル
自分の短所：漢字が苦手です
自分のコマーシャル：若干シャイですが、宜しくお願いします。

やぎ たいすけ
八木 泰佑 (外科・医員)

最終卒業校：琉球大学
モットー：急がば回れ
自分の性格：寂しがり屋
自分のコマーシャル：よろしくお祈いします。

ろくたんだ たく
六反田 拓 (循環器内科・医員)

最終卒業校：熊本大学
モットー：何事もチャレンジ
自分の性格：マイペース
自分のコマーシャル：前向きに頑張ります。

たけむら けんいち
竹村 健一 (整形外科・副部長)

最終卒業校：熊本大学
趣味：スノーボード、ウェイクボード
モットー：情けは人の為ならず
自分の性格：ポジティブ
自分のコマーシャル：新しい環境に早く慣れて、病院の戦力になれる様頑張ります。よろしくお祈いします。

よねなが かずちか
米永 和真 (画像診断センター・医員)

最終卒業校：熊本大学
趣味：バイク、テニス、ダイビング、写真
モットー：相手の気持ちを考える
自分の性格：まっまっ真面目です
自分のコマーシャル：一生懸命働き、楽しく飲みたいと思います。よろしくお祈いします。

おがわ しんたろう
小川 晋太郎 (基幹型臨床研修医)

最終卒業校：熊本大学
趣味：バイク、車
嬉しかったこと：人吉医療センターにマッチしたこと
自分のコマーシャル：皆様のご指導なくして、医師としての成長は有り得ません。ご迷惑をお掛けする

ほりかわ まなぶ
堀川 学 (基幹型臨床研修医)

最終卒業校：熊本大学
趣味：ゴルフ
自分の性格：人見知りのさびしがりやです
自分のコマーシャル：一所懸命がんばりますので、よろしくお祈いします。

こうだ まさひで
香田 将英 (協力型臨床研修医)

最終卒業校：熊本大学
趣味：マラソン
モットー：有志有途
自分の性格：興味のあるものにとことん向き合う
自分のコマーシャル：ご縁あり、人吉の地で働けることを嬉しくお祈いします。
医師・社会人として1日でも早くお役に立てるよう一生懸命頑張ります。

むかえ たいき
向江 大樹 (薬剤部・薬剤師)

最終卒業校：熊本大学
趣味：弓道
嬉しかったこと：薬剤師国家試験に合格したことが嬉しかったです
自分の性格：焦ることがほとんどないこと
自分のコマーシャル：いつものんびりしているように見えると思いますが、よろしくお祈いします。

みぎた あゆみ
右田 愛祐美 (画像診断センター・診療放射線技師)

最終卒業校：熊本大学
趣味：ギター
好きな言葉：感謝
自分の性格：マイペース
自分のコマーシャル：早く仕事に慣れるよう頑張ります。よろしくお祈いします。

なす ともこ
那須 朋子 (リハビリテーションセンター・理学療法士)

最終卒業校：メディカル・カレッジ青照館
趣味：旅行
好きな言葉：ありがとう！
自分の性格：マイペース
自分のコマーシャル：9年ぶりに東京から地元に戻って来ました。貢献できるように頑張ります。

おおやま ひでと
大山 秀人 (リハビリテーションセンター・理学療法士)

最終卒業校：鹿児島第一医療リハビリ専門学校
趣味：音楽鑑賞、旅行
好きな言葉：人生一度きり
自分の性格：マイペース
自分のコマーシャル：一日も早く馴染める様、頑張っています。よろしくお祈いします。



工藤 耕成 (臨床工学部・臨床工学技士)
 最終卒業校：九州保健福祉大学
 趣味：サッカー系全般
 モットー：人は人のために生きている

自分の性格：単純
 自分のコマーシャル：実習等を通して、医療に対する考え方や態度は各施設や各人で違いがあると感じます。とにかく患者さんが少しでも元気になることを考えて仕事をしたいと思います。



杉崎 琴巳 (臨床工学部・臨床工学技士)
 最終卒業校：熊本総合医療リハビリテーション学院
 趣味：バドミントン

好きな言葉：思いやり
 自分の短所：人見知りする所
 自分のコマーシャル：笑顔を忘れず、一日一日を大切にします。



赤木 知帆 (臨床工学部・臨床工学技士)
 最終卒業校：熊本総合医療リハビリテーション学院
 趣味：楽器演奏

モットー：“誰にでもできることを誰もできないくらいいや”精神で何事も取り組んでいます！
 自分の性格：笑うことが大好きで明るい性格です
 自分のコマーシャル：頼りにされる臨床工学技士になれるように日々頑張っていこうと思います。



中村 ひとみ (臨床検査部・臨床検査技師)
 最終卒業校：熊本保健科学大学
 趣味：映画鑑賞
 好きな言葉：なるようになる

自分の性格：マイペース
 自分のコマーシャル：向上心を持ち、一生懸命頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。



松村 綾祐 (眼科外来・視能訓練士)
 最終卒業校：西日本教育医療専門学校
 趣味：体動かすことが好きです
 自分の性格：人見知りしません

自分のコマーシャル：一生懸命頑張りますので、よろしくをお願いします。



井手 美智子 (看護部・看護部長)
 最終卒業校：上天草看護専門学校
 趣味：映画鑑賞、旅行
 好きな言葉：誠実

自分の性格：かなり重症の方向オンチ
 自分のコマーシャル：道に迷いながらも目的地（目標）に到達するように頑張ります。



山本 彩加 (5階病棟・看護師)
 最終卒業校：藤元メディカルシステム付属医療専門学校
 趣味：バレーボール

モットー：限界に挑戦
 自分の性格：負けず嫌い
 自分のコマーシャル：毎日笑顔で元気に頑張ります。



和田 彩未 (5階病棟・看護師)
 最終卒業校：たちばな医療専門学校
 趣味：音楽鑑賞
 好きな言葉：一期一会

性格：優柔不断
 自分のコマーシャル：笑顔を忘れずに何事にも一生懸命頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



谷川 裕里香 (6階病棟・看護師)
 最終卒業校：八代看護学校
 趣味：音楽鑑賞
 モットー：笑顔

自分の性格：おだやか
 自分のコマーシャル：経験も少なく、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



宮田 梨佳 (6階病棟・看護師)
 最終卒業校：明治国際医療大学
 趣味：バレーボール
 自分の性格：マイペース

自分のコマーシャル：一生懸命頑張るのでよろしくをお願いします。



岩本 洋子 (6階病棟・看護師)
 最終卒業校：福岡県私設病院協会専門学校
 趣味：旅行
 自分の性格：明るくて声が大きい

自分のコマーシャル：地元に戻って働くのでわくわくしています。頑張ります。



亀澤 美奈 (7階病棟・看護師)
 最終卒業校：野田女子高等学校
 趣味：バレーボール、書道
 モットー：どんな時も笑顔で取り組む

自分の性格：明るく元気
 自分のコマーシャル：何事にも一生懸命頑張っていきたいと思います。よろしくをお願いします。

しらいし みつき
白石 美月 (7階病棟・看護師)

最終卒業校：大垣市医師会看護専門学校

趣味：バレーボール

自分の性格：天然なところがあるみたいです

自分のコマーシャル：笑顔を忘れず頑張っていきます。よろしくお願ひします。

はしもと なお
橋本 奈央 (7階病棟・看護師)

最終卒業校：高尾看護専門学校

趣味：野球

好きな言葉：感謝

自分の性格：恥ずかしがり屋ですが、慣れるとよくしゃべる

自分のコマーシャル：一日でも早く仕事に慣れ、患者様に信頼される看護が提供できるように頑張りたいと思います。

なかわたり はるか
中渡 春香 (9階病棟・助産師)

最終卒業校：藤元メディカルシステム付属医療専門学校

趣味：ショッピング

モットー：生きてるだけで100点満点

自分の性格：明るい

自分のコマーシャル：初心を忘れず、毎日笑顔で頑張ります。

ひらの みほ
平野 美穂 (9階病棟・助産師)

最終卒業校：熊本看護専門学校

趣味：ライセンス取得後、全くできていないスキューバダイビングを今年には行いたい

と思います。

好きな言葉：ありがとう

やまもと みさき
山元 美沙 (9階病棟・看護師)

最終卒業校：鹿児島医療福祉専門学校

趣味：ドライブ

好きな言葉：一期一会

自分の長所：明るく、常に笑顔で

自分の短所：行動が遅い

自分のコマーシャル：一生懸命頑張ります、よろしくお願ひします。

そのだ くるみ
園田 くるみ (5階西病棟・看護師)

最終卒業校：都城洋香看護専門学校

趣味：スノーボード、ソフトテニス

モットー：どんな時でも笑顔

性格：マイペース。見知りですが、慣れるとよくしゃべります。

自分のコマーシャル：たくさん知識や技術を身に付け、一生懸命頑張ります。

もりや みわ
守屋 美和 (5階西病棟・看護師)

最終卒業校：八代看護学校

趣味：音楽鑑賞、ピアノ、ジェンベ

好きな言葉：一意専心

自分の長所：協調性がある

自分の短所：心配性

自分のコマーシャル：一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

はらだ なみ
原田 菜未 (ICU・看護師)

最終卒業校：都城洋香看護専門学校

モットー：何事も笑顔でいる事

自分の性格：マイペース

自分のコマーシャル：大きな期待と不安がありますが、自分なりに一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

ほねか ともき
羽田 智樹 (ICU・看護師)

最終卒業校：福岡市医師会看護専門学校

趣味：料理、野球観戦

モットー：準備と振り返りを忘れない

嬉しいこと：一歳半になる長女の日々の成長

自分の長所：忍耐力がある

自分の短所：心配性

自分のコマーシャル：4月1日より勤務することになりました。約20年ぶりに人吉に帰ってくることにしました。人吉医療センターのスタッフとして質の高い看護を提供し、地域医療に貢献していきたいと思ひます。宜しくお願ひします。

とくとみ ゆみ
徳富 優美 (ICU・看護師)

最終卒業校：宮崎大学

趣味：食べ歩き

モットー：笑顔

自分の性格：マイペース

自分のコマーシャル：一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

くわかま りつこ
鞆鎌 りつ代 (医事課・事務員)

最終卒業校：明浄学院高等学校

趣味：登山、マラソン、おそうじ

モットー：大変だと思ったら大変だし、何でもないと思ったら何でもないと思えるんだな♪という気持ちを大切にしている

自分の性格：シャイ

自分のコマーシャル：定年の夢もつかの間…働くの今でしょ！と心を切り替え、また一から頑張りたいと思ひます。よろしくお願ひします。

笑って健康促進！
第99回 翔幻会開催！

平成二十六年三月開催分の句をご紹介します。
どうぞ鑑賞下さい。

川柳句会「翔」平成二十六年三月分

お題：ひなまつり、近詠

- うぐいすの初声北窓開けさせる **比呂志**
- 櫻一輪春の笑顔になつていく **比呂志**
- おひな様あなたどうして年とらぬ **レ イ**
- 一周忌みんな集まりそして散る **レ イ**
- 道草をすれば目につく露の臺 **カツ子**
- 雛祭り我家の雛は箱の中(独身) **カツ子**
- お座りでお膝は如何とおひなさま **佐津子**
- 重ね着の服も日ごとに軽くなる **佐津子**
- サクラサク孫と握手が今出来た **佐津子**
- ひなまつり余韻を残す流しびな **智子**
- 重さ知る時代感じるおひなさま **智子**
- いき遅れしまし忘れたかおひなさま **智子**
- マンションのミニひな飾りも親心 **圭子**
- ストレスもごみと一緒に掃除機へ **圭子**
- 節分の鬼に園児ら金しぼり **圭子**
- 梅の香にお雛さま逢鼻びくり **保義**
- 寒ゆるみお雛さまたちおおあくび **保義**
- おひなさまヒザ・コシ・シワのない世界 **緋紗**
- 箱の中官女の酌で大ハーティ **緋紗**
- 「お元氣ネ」云われて背骨シヤンとなる **健二郎**
- 幼き頃のヤンチャ孫白酒飲んで酔(王)くら **健二郎**
- まさかと言ふ坂でぎん坂りか下りかどちか **健二郎**
- 球磨ン衆お人吉良し綺量佳し **健二郎**

次回も第四木曜日に本館二階図書室で開催致します。
ご自由にご参加下さい。投稿のみの参加もでき
ます。院内設置の投稿箱にご投稿下さい

4月の勉強会報告

4月10日(木)人吉乳腺カンファレンス

1. 「当科におけるマンモトームの検討」
人吉医療センター 外科
主任外科部長 西村 卓祐先生

2. 「マンモトームについて」

人吉医療センター
診療放射線技師 木戸口 愛美さん

4月16日(水) 倫理特別講演会

「無輸血治療について」
医療法人徳洲会 福岡徳洲会病日帰り手術センター長
外科部長 川元 俊二先生

4月25日(金)人吉・球磨脳疾患フォーラム

「無症候性脳外科疾患」
熊本大学大学院生命科学研究部
脳神経外科学 教授 倉津 純一先生

お花見歓迎会開催

4月1日 相良護国神社境内において、今年も毎年恒例のお花見歓迎会が開催されました。

桜の花はほとんど散ってしまいましたが、当日は天気にも恵まれ、葉桜を見ながら春の訪れを感じることができました。院長の挨拶から始まり、入職者の自己紹介、お手伝い頂いた中村さん(3月退職)の紹介などなど、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。新入職員の皆さん、これからよろしくお祈りします。

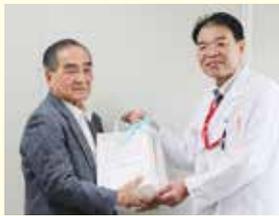


書き損じはがきを集め
ネパール学校建設を支援

ネパールの教育を支援する熊本ナマステの会(以下、熊本ナマステ会)では、勉強したくても学校がなくて勉強ができないネパール子どもたちへ、学校を贈る活動に取り組まれております。これまでに小学校を11校、中学校5校、高校2校の計18校を建設されました。

当院でも地域活動の一環として、回収した書き損じはがき900枚を、3月25日木村正美院長から熊本ナマステ会の大瀬敏克会長に贈呈されました。

なお、19校目の学校は、ネパールの首都カトマンズから約80km(車で約2時間)のダバディンという町に、耳が不自由な子どもたちのための「ろう学校(小学校)」を、本年4月に着工して12月までに完成する計画となっており、ネパールでの「ろう学校(小学校)」の建設はめずらしいそうです。



熊本ナマステの会 大瀬敏克会長と木村病院長

4月のフレッシュマンセミナー報告

- 4/10 春口 裕子「恋するハングル-産婦人科外来は韓国語ブーム-」
- 4/17 西 恵美「ニュージーランド」
- 4/24 園田 民子「今も心に残る人」

